

樹覚寺門徒推進だより

浄土真宗本願寺派 樹覚寺 足利市本城三丁目2055 編集 門徒推進員

***** 浄土真宗生活信条 *****

- 一) み仏の誓いを信じ 尊いみ名をとなへつつ 強く明るく生き抜きます
- 一) み仏の光をあおぎ 常にわが身をかえりみて 感謝のうちに励みます
- 一) み仏の教えに従い 正しい道を聞きわけて まことのみのりをひろめます
- 一) み仏の恵みを喜び 互いにうやまい助けあい 社会のためにつくします

宗祖親鸞聖人報恩講法要

如来の作願をたづぬれば、苦悩の衆生をすてずして、
回向を首としたまひて、大悲心をば成就せり。

ただ一度の人生を大切に生きるために、現実を直視する

強さを得るためにまことのお法（みのり）に

耳をかたむけましょう

報恩講の行事

10月23日(木)

午後 4時	御伝抄 拝読
午後 6時	お逮夜法要・法話

10月24日(金)

午前 6時	晨朝法要
午前 10時	門信徒・総追悼法要
正 午	お斎(昼食)・・・あけし会館
午後 1時	法話：浄光寺住職 藤澤信照師
午後 2時30分	御満座法要 御俗抄御文章 拝読

報恩講には、みなでお参りを

『報恩講』は浄土真宗のもっとも重要な法要でございます。

浄土真宗のみ教えを開いて私たちにお示し下さった宗祖親鸞聖人のその御遺徳を偲び、その御恩に感謝し、お念仏申す門徒の大事な法要でございます。

私たちは、祖先の年忌法要には気を配りますが、その祖先の方々が心から慕われたのが親鸞聖人であり、また『聖人のみ教えを拠りどころに人生を歩むように』私たちに願われているのも祖先の方々です。聖人の御恩をおろそかにしてはせっかくの祖先のご苦勞も水泡に帰してしまいましょう。

親鸞聖人の御恩に感謝し、本願を仰いでお念仏申す人生を歩むのが私たち門徒でございます。

親鸞聖人の御恩には感謝し、聖人がお示し下さった如来様のご本願を仰いでお念仏申す人生を歩むのが門徒でございます。

(仏事：イロハより抜粋)

一面の報恩講の行事に記されてますように

23 日(木)、24 日(金)の二日間

《滋賀教区蒲生上組 東近江市》

浄光寺住職 藤澤信照師の

ご法話がございます。

24 日(金)の御満座法要には、栃木南組と隣県の同宗派のご住職様が御出仕下さり盛大に相勤まりますので、何とぞこのご勝縁となる法要に一人でも多くの方々がご聴聞下さいますようご案内申し上げます。

境内・墓地等の掃除のお願い

仏教壮年会の年間活動の一環として、新しい年を迎えるにあたり、境内・墓地等の掃除(落ち葉さらい)を毎年皆様方にご協力願ひ実施しております。どこのお寺でもそうですが、秋から冬にかけて落ち葉が境内・墓地に多く散乱しております。

ご多忙な時期と思われませんが下記の通り実施致しますので御奉仕の程宜しく願ひ申し上げます。

期日 : 12 月 14 日 (日)

時間 : 午後 1 時~3 時

雨天の場合: 12 月 23 日 (火) 午後 1 時~3 時

集合場所 : あけし会館

【ほうき・熊手・ゴミ袋等は、用意しております。】

仏教婦人会 敬老会開催す

9 月には各地で敬老会が開催されているようです。

婦人会もあけし会館にて 9 月 8 日に会員敬老者を御招待し、会員の皆様と共に食事に談笑に楽しい一時を過ごさせていただきました。寺へ足を運ばれるご招待者も減少してきております、ただお健やかにと願うばかりです。

樹覚寺・仏教壮年会 仏教婦人会

物故者合同追悼法要

8 月 8 日(金) 午後 1 時 30 分より本堂に於いて、第 6 回壮年会・婦人会物故者合同追悼法要を遺族・壮年会員・婦人会員・総代・世話人・多数のご参加のもとに開催され壮年会代表挨拶、献燈・献華・代表焼香がなされ、続いて正信偈のお勤めをし、厳肅のうちに勤行されました。

千鳥が淵全戦没者追悼法要に参加して

9月18日(木) 第34回『千鳥が淵全戦没者法要』に、今年もバスにて足利を午前8時に出発し、順調と思うや都内に入り事故渋滞に巻き込まれましたが築地本願寺を参拝する事が出来ました。

法要に先立ち、午後0時45分から

- ◎ 宗門関係学校生徒が法要に寄せて綴った作文の朗読及び表彰
- ◎ 仏教讃歌斉唱
- ◎ 献花

1時15分から5分間 《平和の鐘》 が作文朗読した二人の生徒さんにより撞かれ、浄土真宗本願寺派総長 石上 智康様 より平和宣言が読み上げられました。

この平和の鐘は、仏のみ教えと千鳥が淵戦没者墓苑で誓われる平和への決意を日本国内外に響かせ届けたいという願いのもとに撞かれるものです。

終戦から69年が経過し体験者が少なくなる一方、世界各地で今だに紛争が絶えません。私たちは、当たり前のように毎日を過ごしていますがそれが痛ましい犠牲の上に得られた豊かさであり平和であることを忘れてはならない。それ故に、あの悲惨な戦争体験を風化することなく、後世に伝え、二度と起こさないことを願う。国・人種・文化・宗教を超え世界平和への思いを新たにしました。

1時30分より法要の始まりです。

第25代の専如ご門主ご臨席のもと正信偈念仏(音楽法要)が勤められ、しみじみと仏教讃歌《み仏にいだかれて》を斉唱し、一般焼香がなされ終了致しました

法要終了後は、約40分バスにゆられ、巢鴨とげ抜き地蔵尊参拝と《おばあちゃんの原宿》こと巢鴨地蔵通商店街の散策です。通りの両サイドには、服屋さん、お茶屋さん、バッグ屋さんなどいろいろな店が並び、おばあちゃんの街ですが何処となく懐かしさを感じました。なぜか天国に一番近い場所とも言われたりするそうです。

お願い

皆様、是非一度は戦争犠牲者の方々へ追悼の意を表し

平和な世界を願い参加していただきたいと思います